

千葉県知事 森田 健作 様

2018年3月15日
イオンリテール株式会社
南関東カンパニー支社長
湊 博昭

千葉県高齢者孤立化防止活動(SSKプロジェクト)年間計画書

【企業概要】

商号：イオンリテール株式会社
発足日：2008年8月21日発足
本社所在地：千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目5番地1
代表者：代表取締役社長 岡崎 双一
資本金：489億7,000万円
事業内容：総合小売業
店舗数：402店舗(2017年2月現在)
従業員数：85,492人(2017年2月現在)
事業所名：南関東カンパニー
所在地：神奈川県横浜市神奈川区富家町1丁目1番
代表者：常務執行役員 南関東カンパニー支社長 湊 博昭

【目的】

世帯人口の高齢化に対し、千葉県内の「イオンネットスーパー」並びに「イオンの即日便」の配送業務を通じて、注文顧客が長時間不在の際の安否確認サービスを実施。県として進めている「ちばSSKプロジェクト」と連動し、社会貢献活動の一環として取り組みます。

I. 高齢者の見守り

千葉県内の「イオンネットスーパー」並びに「イオン即日便」の配送委託業務会社「SBSフレック株式会社」様と連携の上、本来配送時間には在宅しているお客様が不在の場合、配送業者とイオンが連携し、事前にご登録頂いている連絡先にお知らせします。

【対象エリアについて】

- ①2018年3月末ネットスーパー対象エリア実施地域については
県内15店舗から千葉県全域の配送。
- ②高齢者ニーズの高いFAX、電話注文によるお届け「とどくんです」を拡大。これによ

り、千葉県全域での見守りサービスのエリアとなります。

II. 「ちばSSKプロジェクト」

ちばSSKプロジェクトのロゴが印刷されたご案内の配布、チラシの掲載等を通して啓発活動に努めます。

III. 認知症対策

- ① イオンでは、様々な機会に「認知症サポーター養成講座」を実施し認知症サポーターを増やすとともに、グループ内企業での同講座の講師の育成を図っています。2017年の10月には認知症サポーターは延べ6万6千人の従業員に拡大。
今後も継続して、講座を実施 拡大してまいります。
- ② 2018年 千葉市、企業、イオンの3者で「認知症啓蒙活動」を実施いたします。
2018年度も県内の自治体と協力して、「認知症の啓蒙活動」に取り組んでまいります。
計画としては美浜区5回 緑区4回 稲毛区4回 幕張新都心で拡大版1回を計画しております。

IV. 高齢者のいきがい、健康、仲間作り

- ①イオンスタイル鎌取、イオンマリソピア店、イオン稲毛店 イオンスタイル検見川浜店 等千葉県内の大型店中心に、健康イベント、食に関するイベント等実施し高齢者の生きがい、健康、仲間作りの応援をしております。
- ②2016年11月より千葉市内にて“移動販売車”の実験稼働を開始以後
現在千葉県エリアにおきましてはイオン幕張店 イオン茂原店 イオン鎌取店に移動販売車を配置稼働しております。

V. 高齢者の安心、安全

- ・千葉県警察署の交通安全、振り込め詐欺防止等に関するキャンペーンに千葉県内店舗にて今後も協力して取り組んでまいります。

以上